

北空知管内女性グループ「きら☆そら」第8回総会&研修会が開催されました！

平成31年2月14日に深川合同庁舎で「きら☆そら第8回総会&研修会」（参加人数：10名）を開催されました。

今回は総会と併せ、「北空知管内農産物生育概況（水稲・花き）」、「直播栽培の基本」について研修会を行いました。

普及センター職員を講師に、きら☆そら会員の経営の主力となっている「水稲」と「花き」の収量・品質確保に向け、平成30年度の生育概況や次年度の栽培のポイント、将来の営農（規模拡大や省力化技術の導入）に向け「直播栽培の基本」について学びました。

総会では、平成30年度の活動状況や感想、今後の活動について、活発な情報交換や意見交換が行われました。

今後の活動に対する意見としては

「水稲の育苗研修は継続して行っていきたい。」

「法人経営や女性起業活動グループ等の話を聞いてみたい。」

「米粉を使った加工やレトルト加工研修をしたい。」などが出されました。

普及センターでは、女性の経営参画や栽培技術・加工技術の向上を目指し、次年度も支援を行っていきます。

【研修会】



大平主査（花き）より、北空知管内で生産されている花きの種類や花きの導入を検討する際の品目選定の考え方について説明。



光永主査より、今年の実気経過と水稲の生育概況、タンパク質含有率が高くなった要因、「ななつぼし」、「ゆめぴりか」の品種特性、収量構成要素に関わる栽培方法の考え方、直播栽培の基本について説明。

【総会】



五十嵐支所長より、「経営改善の第1歩は足を引っ張っている要因を明らかにし、改善すること。試行錯誤を繰り返すことが大事。今後も意欲的に活動してほしい」との言葉をいただきました。



H31年活動計画について、協議・検討。
視察研修や加工研修の内容については、多くの意見が出されました。